

# 疾患別服薬指導ナビゲーターの改変・薬品検索アプリの追加

●従来のナビゲーターから薬剤検索機能を分離！  
テンプレートを多く表示できるようにいたしました。

●各種の薬剤検索をメニュー画面に統合！  
より簡単に検索できるようにいたしました。

<従来版>

<新ナビゲーター>

ナビゲーター  
〇〇を表示！

疾患別服薬指導ナビゲーター

アイコンをクリック！  
または、音声コマンド  
「ナビゲーター〇〇を表示」と発話

薬剤検索！

薬剤検索

アイコンをクリック！  
または、音声コマンド  
「薬剤検索」「薬品検索」  
「おくり検索」「メニューを検索」の  
いずれかを発話

<メニュー画面>

ジェネリック医薬品検索

医療用医薬品検索

一般用医薬品検索

※従来の音声コマンドで、メニュー画面を経由せずに直接各アプリを呼び出すことも可能です。  
(薬品名 〇〇を検索、OTC 〇〇を検索、ジェネリック検索など)

●各検索アプリの画面構成を一新！検索スピード・使いやすさが向上いたしました。

ジェネリック医薬品検索

医療用医薬品検索

一般用医薬品検索

対照薬の検索までが1画面で完了できるようにいたしました。

1画面で情報を検索できるようにいたしました。

平成26年6月施行の改正法に対応いたしました。

- 先発品⇒後発品のほか、後発品⇒先発品や後発品⇒他の後発品の検索にも対応！
- 選択した医薬品の情報が閲覧できます。(負担金額、薬の写真、適応症の違いなど)
- 必要に応じて印刷することで、患者やドクターへの情報提供も可能です。

- 詳細な添付文書の情報が剤形写真等と合わせて閲覧することができます。
- 検索は製品名の他、一般名や識別コードからも行なえます。

- 一般用医薬品(OTC医薬品)の添付文書情報を閲覧することができます。
- 情報提供に必要な説明文書の印刷も可能です。
- 要指導医薬品等の販売記録の保存ができます。